

美祢市立図書館複合化基本計画（案）パブリックコメントの結果について

案件名	美祢市立図書館複合化基本計画（案）
意見募集期間	令和6年8月23日～令和6年9月27日
意見提出者数	12名（男性5名、女性7名、事業所0社）
提出方法	持参10件 メール2件
地区別提出数	美祢9件 美東1件 秋芳2件

提出されたご意見に対する考え方（回答）

P2 図書館基本構想の概要内の図3

ご意見	回答
<p>ボランティアの導入について</p> <p>取組1に「市民みんなで作る、みんなを支える」とあります。現在、10月末までを申込期限に図書館ボランティアを募集しているようです。近年いろいろなイベントでボランティアが活躍しており、図書館への導入は美祢市民の社会参加の機会も増え、また市民と協同で図書館を作っていくこととなり、とても良いと思います。</p> <p>ただ、少し気になるのはボランティア活動の中には、当日そこで説明を受ければすぐにできることとできないことがあります。イベントの補助などはさほど問題はないと思いますが、本棚の整理や本の修理、読み聞かせなどは必ずしもそうではなく、知識や経験が必要です。事前の研修会などは予定されているのでしょうか。初めて図書館のボランティアに参加される方のための研修会だけでなく、スキルアップができる研修会の開催に期待しています。</p>	<p>ご指摘のとおり、図書館ボランティアの内容によっては事前研修が必要ですので、研修の機会を設ける予定です。また、スキルアップができる研修会についても、必要に応じて検討していきます。</p>

P11 子育てについて

ご意見	回答
<p>市民にとって、大切な健康づくり・子育て・情報が複合施設として入ることはよいことだと思います。思い大いに賛成です。</p> <p>障害のある子どもの子育て、障害者の教育施設もこの施設の中にこそ設けることが大切で共生の気持ちが広がると思います。</p>	<p>障害者の教育施設を設けることは現在考えていませんが、障害のあるなしにかかわらず、誰もが利用しやすい施設となるように検討していきます。</p>

P29

ご意見	回答
<p>とても、立派な新しい施設ができますが、中で働く人がサービスの仕方、情報発信の仕方、いろいろな企画に熱心に取り組んでいくことが大切だと思います。現在の図書館もいいですが、一層市民にとっての、情報が得られる、また、心の拠り所となる図書館としてあり続けるよう希望します。</p>	<p>いただいたご意見を参考にします。</p>

P30 表 26 複合施設の諸室構成

ご意見	回答
<p>各会議室移動は大変でしょうが、2階があれば、エレベーターがつくといいです。</p>	<p>2階建てとなる場合、エレベーターを設置することを想定しています。</p>

P36 (2) 1) ②「本のある暮らし」の提案

ご意見	回答
<p>活字離れ、紙離れが進んでいる中で、読書の楽しさ自由さを、各施設や教育をあげて提案する必要があると思います。</p> <p>環境的にも、気持ち的にも敷居の低い図書館にしていきたいです。本は新しい世界へのどこでもドアです。ポップで斬新な配架を希望します。</p>	<p>いただいたご意見を参考にします。</p>

P36 (2) 各機能のサービス計画

ご意見	回答
<p>図書館職員の人数について</p> <p>図書館は建物と本があれば完成ではありません。そこに「本と利用者を結びつける人」があつて初めて成り立つ施設です。</p> <p>美祢市の人口や年間貸出冊数などから考えれば図書館職員数は6名という計算になるのかもしれませんが、図書館の業務は貸出返却業務だけではなく、36ページ以降に書かれているように、今後は公民館、保育園、幼稚園、学校等との連携、配本、複合施設内他機関との連携イベントなど様々なサービスを展開していくためには職員数が6名ではとても足りないと思います。</p> <p>広さが現在の倍近くになり、サービス内容を増やし、職員数が現在と変わらないのではどう考えても無理ではないでしょうか。よりよい図書館、市民の役に立つ図書館を創るのであれば、職員数(司書数)を増やす方向でご検討されてはいかがでしょうか。</p>	<p>美祢図書館では令和5年度から司書を1人増員し、サービスに対応できる職員配置に努めています。複合化施設では他機能との連携も図っていく必要があります。業務が増えることが想定されますので、図書館ボランティアの方々の協力も得ながら、適切な組織・運営体制を検討していきます。</p>

P37 2) ② 子育て支援

ご意見	回答
<p>子ども図書コーナー・おはなしの部屋のありかたについて</p> <p>図書館のなかに靴を脱いでの利用や、寝転がって本が読める場所があることはたいへんよいことだと思います。大歓迎です。しかし、子ども図書コーナーやお話の部屋での子育て広場・子育てサロンなどのグループ利用はやめたほうが良いと考えます。もしグループで利用をしてしまった場合、その時間、グループ以外の方は寛げる場所の利用も、子ども図書コーナーの資料の利用もしにくくなってしまいます。時間分けを想定していらっしゃるの</p>	<p>複合施設ですので、行事の際は、時間帯分けやエリア分けで対応する場合がありますが、利用しにくい状況が生じないようにできるだけ配慮していきたいと考えています。</p>

<p>かもしれませんが、個人の利用者はどうしたらよいですか。せっかく複合施設なのですから、絵本のコーナーで集会を開かなくても、場所は図書館外の和室やフリースペースを利用し、絵本が必要であれば、図書館から借りて利用すればよいのではないのでしょうか。</p> <p>図書館の大切な役割に「資料保存」という役割があります。それ故に図書館内は基本的に飲食禁止(飲食可能なスペースを設けているところもありますが、資料の置いてない場所)です。食べ物による汚損もですが、虫による汚破損を防ぐ必要があります。絵本コーナーだからといって守らなくてよいとは思えません。しかし、小さいお子さんが集まるのであれば、当然おやつと飲み物は必要となります。絵本など図書館資料のある場所での開催はすべきではないと考えます。</p> <p>おはなしの部屋も同様です。</p>	
--	--

P37 ③ICT を活用した利便性の向上

ご意見	回答
<p>IC タグの導入について</p> <p>現在のバーコード方式ではなく IC チップ方式での貸し出しを考えられているようですが、バーコードに比べ費用がかかると思います。プライバシーを考えて自動貸し出し機を導入するのであれば、バーコード方式でも問題ないように感じます。現在のシステムからの変更、資料へのタグの取り付け等、手間も時間も費用もかかるように思います。費用対効果はどうなのでしょう。</p> <p>また、セルフ返却システムでは返却時の本の状態(汚破損など)の確認ができないこととなりますが、あとからトラブルにならないか心配です。</p>	<p>IC タグの導入については、利用される方の利便性の向上を図る目的がありますが、現時点では検討段階です。</p>

<p>スマートフォンアプリの導入について</p> <p>利用者カードをスマートフォンアプリに切り替えるとありますが、「切り替えではなく、アプリも使える」という理解でよろしいでしょうか。スマートフォンをもっていない高齢の方や子どもはどうするのでしょうか。</p>	<p>スマートフォンアプリの導入については、現時点では検討段階ですが、利用者カードの廃止は考えていません。</p>
<p>「山口県内図書館横断検索」を多用しています。図書情報がネットに沢山あがっていると、検索自体楽しいし、図書利用にもつながると思います。</p> <p>すでに行われている「電子図書」も、今後利用していきたいと思います。</p>	<p>ICT環境の整備に今後も努めるとともに、電子図書もさらに充実させていきたいと考えています。</p>

P37 1) ④本に親しみやすい環境の提供

ご意見	回答
<p>図書館でのブックスタート開催について</p> <p>美祢市でのブックスタートは合併以後、社会福祉協議会が運営事務を担い、現在図書館は関わっていません。図書館(市区町村)ではなく、社会福祉協議会が母体となって実施している自治体は他にもありますが、多くは行政が実施しています。</p> <p>新しい施設は複合施設ですので、育児相談や集団健診をする部屋と図書館が同じ建物内にあることで人も本も移動がしやすくなります。新図書館ができるのを機会に単なる場所の提供のみではなく、絵本の紹介などなんらかのかたちでサポートしていただけることを期待しています。ブックスタートはお母さん(お父さん)と赤ちゃんの両方に本の良さをアピールできる良い機会です。ここに図書館が関わらないのはもったいないと常々思っております。</p>	<p>ブックスタートについては、現状はご指摘のとおりです。図書館の組織・運営体制や図書館ボランティア、関係機関との連携を図りながら検討していきます。</p>

<p>こども図書コーナーのあり方について</p> <p>図書館内の絵本コーナー(子ども図書コーナー)に遊具やおもちゃを置く想定でお考えのようですが、このことについては今一度検討をお願いします。</p> <p>図書館は幅広い世代の人が利用できる、利用する権利を有する施設です。当然小さいお子さんの利用も想定すべきです。小さい子どもたちやその保護者も利用しやすい施設になるようにしていただきたいと思います。しかし、そもそも図書館とはどういう場所かといえ、静かに本を読んだり(寛ぐことも含む)調べものをしたりする場所です。遊び場ではありません。他の利用者に迷惑にならない範囲での小声でのおしゃべりは許されることですが、遊具やおもちゃで遊ぶのはその範囲を超えている(子どもは遊び場では大きな声も出します)と思います。また、せっかく図書館に来ているのに本を利用せずにおもちゃで遊ぶ必要はないと考えます。おもちゃがある場所が本に親しみやすい環境になるとは言えません。</p> <p>子育て中の親にとって、小さい子どもを連れていくことができる場所があることは大変ありがたいことです。自分自身が子育てをしていた頃を振り返っても、図書館があつて本当に良かったと思っています。赤ちゃんの時から図書館を利用して欲しいからこそ、遊具やおもちゃは不要と考えます。</p>	<p>ご指摘のように、おもちゃに気を取られてしまうお子さんもいるかも知れませんが、一方で、おもちゃに触れながらもそばにある絵本に目が向くお子さんもいると思われます。また、遊具と言っても、書架を工夫して遊び心のある楽しいものを設置したいと考えています。危惧されている点は考慮しつつ、適切なものが設置できるように検討していきたいと考えています。</p>
--	--

P40 (1) 開館時間等

ご意見	回答
<p>図書館機能と学習機能が、より相乗効果をもたらすことを期待します。具体的には、高校生の利用に合わせ、図書館機能の時間がよ</p>	<p>複合施設としてのメリットが生かされるように、開館時間等を検討していきます。</p>

<p>り遅い時間（20 時頃）まで使用できるようにするなどです。公設塾 mineto の塾生の利用も見込めるため、効果が高いと考えます。</p>	
--	--

その他

ご意見	回答
<p>10 年連続人口増加率日本一の兵庫県赤石市のシンボル施設である公共図書館と大型書店が同居する「あかし市民図書館」をモデルとして公民連携による複合施設展開を要望いたします。</p> <p>経済産業省は、地域の書店には文化拠点の役割があるとして、振興に向けた支援策を検討している。交付予定の経産省「文化創造基盤としての書店プロジェクト」による補助金制度等支援策を利用するなどし、「あかし市民図書館」同様に大型書店を誘致していただきたい。書店は、図書館ならびに美祢社会復帰促進センターが仕入れる書籍や市内の教科書の発注先として、お互いが協力して読書文化を守っていくうえで連携した経営・運営を行い、共存をはかる。</p> <p>同様のモデル事業として県内では、周南市立徳山駅前図書館が、図書館と蔦屋書店とフロア続きの複合施設図書館として、オープンからわずか約 5 年 10 か月で来館 1 千万人を達成するなど、目標とした年間来館者数 120 万人を大幅に超えるペースで大台を達成し周南市随一の賑わいの拠点になっている実績がある。</p> <p>美祢市立図書館複合化基本計画において、美祢図書館が立地する中心市街地全体の活性化を図るために大型民間書店を誘致し、数々の成功事例に裏付けされた公民連携による公共図書館と大型の民間書店が並んで入る複合施設の背策展開を要望いたします。</p>	<p>大型書店の誘致については、現在考えていませんが、民間との連携は重要であると考えますので、どのようなところで連携ができるか検討していきます。</p>

<p>現在の図書館は専門的な書籍が少なく、取り寄せも時間がかかるため、結果的に山口市内の図書館をよく利用しています。本の数を増やしていただくことや、取り寄せまでの時間短縮ができると大変ありがたいです。</p>	<p>専門的な書籍については、県立図書館等との連携を密にすることで対応したいと考えます。</p>
<p>本が少ないので本の購入に予算を充ててほしいです。他の市にあっても美祢にない本が多いです。</p>	<p>同上</p>
<p>現在のコワーキングスペースは周囲から隔離されており、集中はできますが、気軽に使用できません。静かな場所よりも様々な人の出入りがあったり、外から見えたりした方が、使用する方が増えると思います。</p>	<p>各部屋のつくりは、安全面も考慮して設計段階で検討していきます。</p>
<p>人口減少の時代(特に美祢市)に入っていることを理解した上で基本計画を策定すること。各種施設は関係課を独立して考えるのではなく、間切り、パーティション等空間を自由に変更できる思想で部屋、広場等を設計すると良い。後々の維持管理を考えること。</p>	<p>維持管理にかかるコストも視野にいれて、設計をしてきたいと考えます。</p>
<p>計画どおり実行となれば理想ですが、現状、市は人口減少、高齢化といずれ資金不足と将来が不安。相当の覚悟が必要と思います。</p>	<p>同上</p>
<p>美祢市の未来を担う子育て世代に優しい図書館。児童室のキッズスペースはもちろん、授乳室や子ども用トイレ等ゆっくりと親子で過ごせる設備があることが望ましい。</p>	<p>授乳室や子ども用のトイレは設置する予定です。子どもや、子育て世代に配慮した施設となるように検討していきます。</p>
<p>基本計画(案)全体でとても建設的な(案)ばかりで、複合化した図書館で子どもから高齢者まで、広い世代に利用され、また世代を超えたコミュニケーションの場になることを期待しています。少しでも多くの(案)が実現されることを願っています。</p>	<p>全世代の人が利用しやすく、またコミュニケーションの場となるように検討していきます。</p>

長い年数をかけた、協議会による新図書館の構想をよくぞここまでまとめられたと、当局の皆様から心から御礼申し上げます。

また、これから基本計画（案）をもとに位置に関しても複合的機能施設等、費用に関しても紆余曲折があろうかと思えます。困難が生じることと思えます。美祢の中央に位置する文化の（知）の殿堂である“美祢市立中央図書館”がぜひ実現可能になってほしいと心から願う一市民です。

ひとつ不安に思うことは、機能をたくさん加えることで本来の図書館機能体制がおろそかになりはしないかということです。図書館自体がコンパクトになろうとも、書架ひとつ、椅子ひとつ、仕事場、書庫、案内板のひとつにしても、重厚で上品ですてきな理想を追っていただきたい。美祢市の若人、とくに子どもたちに未来受け継いでいかれるものにしてください。多くの人々が集える“中央の場所”に（愛称をつけるなどして）なるよう期待します。

建物は小さくても直しのできる進化した設計にしていただきたいです。環境は駐車場を広くするあまり、広場スペース（くつろぐ小さなお庭）がひとつもないようではさびしいです。何も置かなくても一本の木が植えてある芝生もほしいです。

図書館を中心に、複合化のメリットを生かしながら、幅広い世代の人が集う「わたしたちのひろば」となるように計画を進めていきたいと考えています。広場についても今後検討していきます。

<p>「複合化」がポイントのようですが、あまりにいろいろと複合化すると、図書館の本来の姿が薄れ、その機能も低下しそうな気がする。これだけいろいろとあると、それに対応する職員配置も大変であり、専門性が求められる図書館業務に支障が出ないか。健康や塾との関連とあるが、ここらはそれぞれで役割を果たすべきである。</p> <p>公民館が一番住民と近く、きめ細やかに接していて、中央図書館が対応できない地域の需要望は公民館に寄せられるのではないか。こことの連携が触れられていないのはどうだろうか。</p> <p>書庫のスペースが確保されているが、保存すべき美祢市の資料などの計画が見えてこない。このスペースに入れるものがどんなものであるかが示されていない。</p>	<p>この施設は、図書館を中心に、子育てや学びの活動、健康づくり、地域情報発信という機能が複合した施設であり、各機能に関する相乗効果が生まれることを期待しています。</p> <p>公民館とはこれまでも連携した取組みを行っていますが、より一層連携を図っていきます。</p> <p>書庫については、古い書籍や貴重な資料、旧役場文書等の保存を想定しています。</p>
---	--